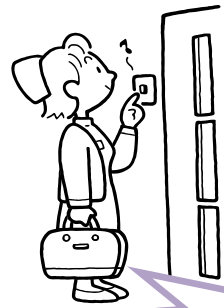




## 訪問看護をご利用ください



病院から地域へと移行しつつある療養や介護。  
 自宅で医療的ケアを必要とする方が年々増加しています。  
 「住み慣れた自宅で医療の専門職ケアしてほしい」  
 「不安や負担を減らし、安心して自宅で生活を送りたい」  
 と、いう方に対して**いろいろなお手伝いをさせていただく**  
 のが**<訪問看護>**です。



寝たきりにならないよう介護予防や  
 介護方法などの相談・助言も  
 行っています

「いろいろな予防をする」時から利用  
 していただくことで体調が安定し、豊  
 かな気持ちで自分らしい  
 生活を続けることができます。

～訪問看護では、例えば下記のようなことができます～

身体全体の  
 状態観察



けいかんえいよう  
**経管栄養**  
 (いろうや腸ろう)  
 の観察や管理



お口のケアや  
 痰の吸引



ぼうこうりゅうち  
**膀胱留置カテーテル**  
 (おしっこの管)  
 の観察や管理



## その他にも・・・

### ◎身体せいしきの清拭

☑ ベッドの上でも身体を拭いたり、お髪を洗うことができます

### ◎入浴のお手伝い

☑ (主治医の許可があれば)在宅酸素をされている方や血圧が心配な方も  
 体調を観察しながら、お風呂に入るお手伝いができます

### ◎点滴てんてきや床ずれとこ(褥瘡じよくそう)などの医療的なケア

☑ 主治医と相談しながら、ご自宅で対応できます。  
 (状態に応じて、専門分野の認定看護師と連携をはかることもできます)

### ◎お子様(小児)の看護

☑ 医療的なケアが必要なお子様とのお留守番、ケアのお手伝いができます

### ◎在宅酸素や呼吸器の管理

☑ 酸素を使いながらの生活のお手伝い、痰の吸引の指導や実施ができます

### ◎リハビリ※当ステーションには言葉や飲み込みえんげ(嚥下)を専門とする言語聴覚士げんごちようかくしが在籍しています

☑ 「話しづらい」「食べる時にムセる」などに対し、評価しやリハビリを行ったり、  
 ご本人・ご家族へ指導を行うことができます

☑ 筋力低下予防のためのストレッチや深呼吸、身体がほぐれる体勢の支援も行います

### ◎排便(お通じ)のコントロール

☑ 便が「毎日少しずつ、何回も出る」「不規則で出る時は失敗してしまう」など

お困りの方に、お薬の飲み方のアドバイス、洗腸かんちょうなどの処置ができます

☆排便が定期的に出るようになったことで食べる量も増え、体調が良くなった方多くいらっしゃいます!! ☆

### ◎最期の時を「ご自宅で迎えたい」と、お考えの方のお手伝いさせていただきます

ご本人様、ご家族様の生活に合わせ、困っていることをひとつずつ一緒に考えながら、  
 ご自宅での生活が送れるようお手伝いいたしますので、お気軽にご相談ください



～訪問回数も「月1回」から、介護保険も「要支援」の方からご利用ができます～  
 もっとくわしく内容をお知りになりたい方は、

**飯伊訪問看護ステーション(電話 56-4311)**

まで、お気軽にご連絡ください

営業日;月～金曜日(但し12/29～1/3、祝休日を除く) 8:30～17:15